

TAKEUCHI

**2016年2月期第2四半期
決算説明資料**

2015年10月20日

「世界初から世界の **TAKEUCHI** へ」

株式会社 竹内製作所

証券コード:6432

- ▶ **I. 16年2月期 第2四半期 決算概要**
- ▶ **II. 16年2月期 見通し**
- ▶ **III. 市場見通し**
- ▶ **IV. 中長期的な経営戦略と重点取組み**

▶▶ ポイント

(1) 需要は米国・欧州ともに増加

- 北米の販売台数は14.2%増加
- 欧州の販売台数は16.6%増加
- 連結売上高は24.2%増収
- 想定以上に欧州地域の販売が好調に推移

(2) 数量効果と円安効果、コスト削減で営業利益率が改善

- 数量効果と円安効果及びコスト削減で粗利益率は3.8ポイント向上
- 営業利益は55.7%増益、過去最高益を更新

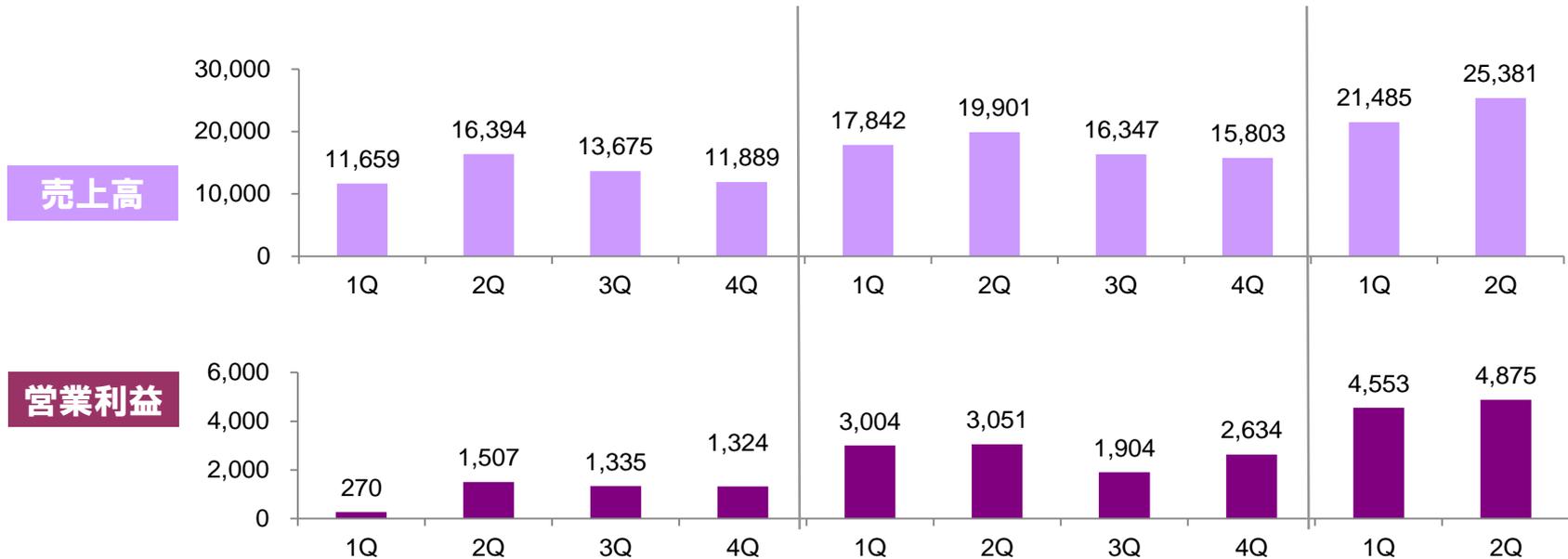
▶▶ 連結実績

単位:百万円

	16/2上期 実績	15/2上期 実績	前年同期比 伸び率	16/2上期 期初予想	対期初予想 増減額
売上高	46,866	37,743	+24.2%	42,700	+4,166
営業利益	9,428	6,055	+55.7%	7,800	+1,628
経常利益	9,745	5,965	+63.4%	7,800	+1,945
当期利益	6,172	3,640	+69.6%	4,950	+1,222
設備投資額	1,131	498	+127.2%		
減価償却費	475	422	+12.6%		
受注高	43,130	38,663	+11.6%		
受注残高	15,772	14,944	+5.5%		

▶▶ 四半期毎の売上高・営業利益推移

単位：百万円



為替レート	2014年2月期				2015年2月期				2016年2月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
円/米ドル	94.51	99.37	98.21	103.27	102.47	101.97	107.76	118.73	119.51	123.43
円/英ポンド	145.34	151.64	156.80	170.00	171.43	171.88	174.58	184.65	182.19	191.56
円/ユーロ	123.08	130.47	132.25	141.04	141.13	138.29	137.70	140.68	132.14	136.02
円/人民元	14.90	16.15	16.02	16.80	16.78	16.33	17.09	18.82	19.09	19.63

▶▶ 地域別売上高

単位:百万円

	16/2 上期		15/2 上期		前年比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
日 本	787	1.6%	930	2.4%	▲143
北 米	23,245	49.5%	16,438	43.5%	+6,806
欧 州	21,083	44.9%	18,221	48.2%	+2,861
ア ジ ア	599	1.2%	1,165	3.0%	▲565
そ の 他	1,151	2.4%	987	2.6%	+163
売 上 高	46,866	100.0%	37,743	100.0%	+9,122
海 外 売 上 高	46,079	98.3%	36,812	97.5%	+9,266

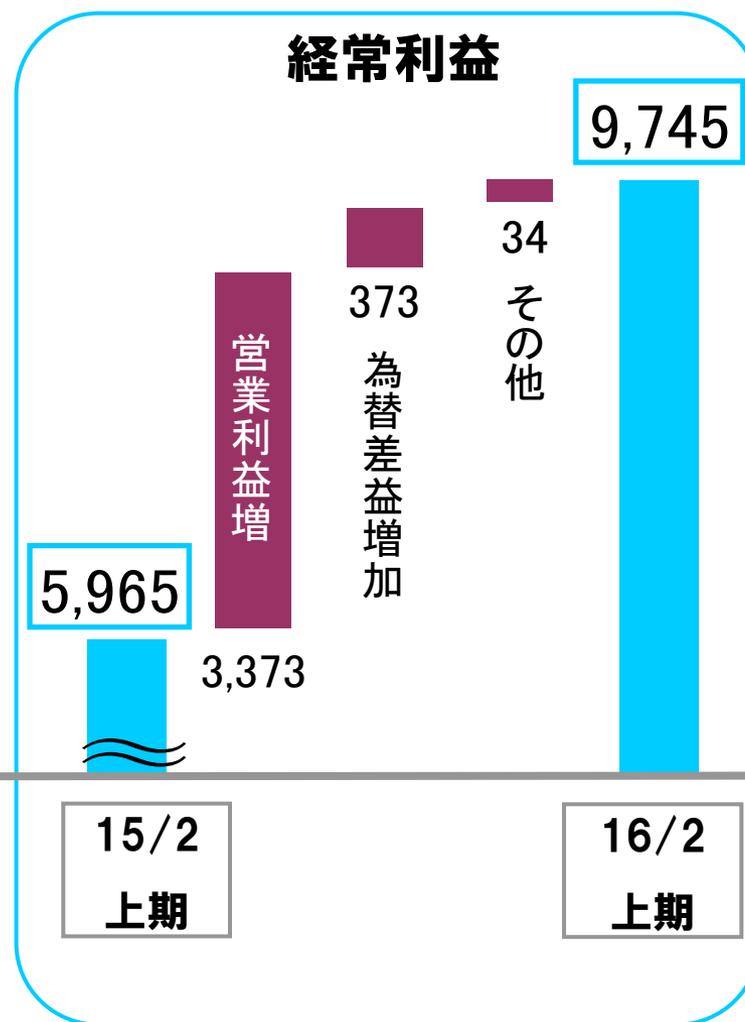
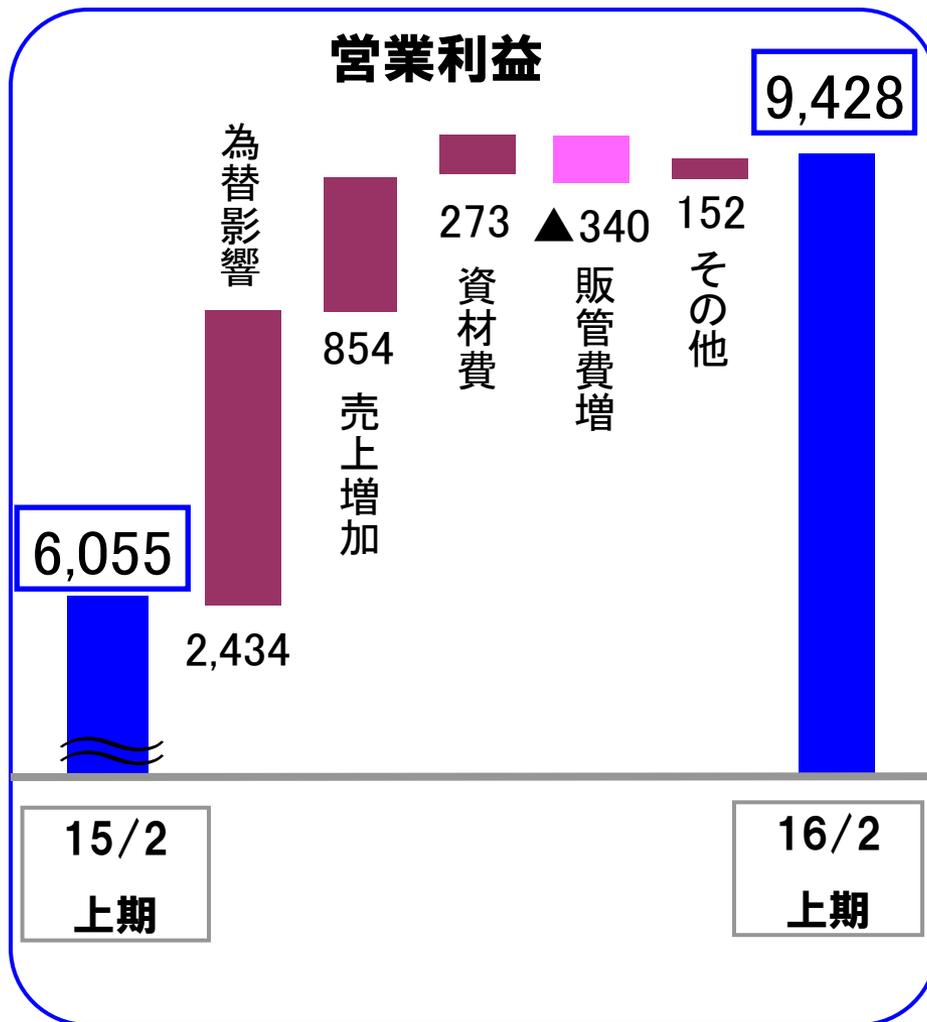
▶▶ 所在地別セグメント情報

単位:百万円

		16/2 上期	15/2上期	前年比 増減額
日 本	売 上 高	15,695	13,329	+2,366
	セグメント利益	8,517	5,110	+3,406
米 国	売 上 高	23,466	16,468	+6,998
	セグメント利益	1,252	996	+255
英 国	売 上 高	5,833	5,225	+608
	セグメント利益	317	316	+1
フランス	売 上 高	1,319	1,572	▲252
	セグメント利益	15	86	▲70
中 国	売 上 高	550	1,148	▲597
	セグメント利益	▲406	▲154	▲252

▶▶ 連結損益増減要因

単位:百万円



▶▶ 連結貸借対照表

単位:百万円

	16/2月末	構成比	15/2月末	構成比	増減額
流動資産	64,053	87.5%	57,750	87.1%	+6,303
現金及び預金	11,146		13,809		▲2,663
受取手形及び売掛金	30,671		19,448		+11,222
たな卸資産	19,017		20,790		▲1,772
固定資産	9,177	12.5%	8,561	12.9%	+616
資産合計	73,231	100.0%	66,311	100.0%	+6,919
流動負債	20,589	28.1%	19,469	29.4%	+1,120
支払手形及び買掛金	14,658		11,878		+2,779
固定負債	752	1.0%	749	1.1%	+3
負債合計	21,342	29.1%	20,218	30.5%	+1,124
純資産合計	51,889	70.9%	46,093	69.5%	+5,795
負債純資産合計	73,231	100.0%	66,311	100.0%	+6,919

▶▶ 連結キャッシュフロー計算書

単位:百万円

	16/2上期	15/2上期
営業キャッシュフロー	▲107	1,345
投資キャッシュフロー	▲1,305	▲605
財務キャッシュフロー	▲447	▲567
現金及び同等物に係る換算差額	▲807	▲322
現金及び同等物の増減額	▲2,668	▲150
現金及び同等物の期末残高	10,562	8,988

▶▶ 業績見通しのポイント

(1) 需要動向

- 米国市場は、住宅投資の改善が続き、需要増加を予想
- 欧州市場は、金融緩和などにより、需要増加を予想
- 新興国市場は概ね減少、または横ばい

(2) 販売台数の見通し

- 販売台数は10%増加

(3) 利益見通し

- 販売台数増加、円安、コスト削減浸透で粗利益率は1.9ポイント向上
- 営業利益は、36.9%増益の予想

II. 16年2月期の見通しについて

▶▶ 地域別売上高予想

単位:百万円

	16/2期			15/2期		前年比 増減額	期初予想比 増減額
	修正予想	構成比	期初予想	実績	構成比		
日本	2,830	3.4%	1,860	1,549	2.2%	+1,280	+970
北米	39,160	47.8%	35,840	31,094	44.5%	+8,065	+3,320
欧州	37,120	45.3%	33,500	33,431	47.8%	+3,688	+3,620
アジア	700	0.8%	1,500	1,742	2.5%	▲1,042	▲800
その他	2,190	2.7%	2,300	2,075	3.0%	+114	▲110
売上高	82,000	100.0%	75,000	69,893	100.0%	+12,106	+7,000

為替レート	上期実績	下期予想	従来の通期前提
円/米ドル	121.37	115.00	115.0
円/英ポンド	187.24	176.00	173.0
円/ユーロ	133.54	128.00	125.0
円/人民元	19.36	18.30	18.5

II. 16年2月期の見通しについて

▶▶ 連結業績

単位：百万円

	16/2期予想				15/2期
	通期予想	伸び率	上期実績	下期予想	実績
売上高	82,000	+17.3%	46,866	35,133	69,893
営業利益	14,500	+36.9%	9,428	5,071	10,593
経常利益	14,100	+15.1%	9,745	4,354	12,249
当期利益	8,800	+14.4%	6,172	2,627	7,694
1株当たり純利益	179.61	-	*125.98	53.63	*157.04
1株当たり配当金	18.00	+9.00	-	-	*9.00
設備投資額	4,220	+403.2%	1,131	3,088	838
減価償却費	1,102	+10.6%	475	626	996

下期の為替感応度(営業利益)

±1円/米ドル	±110 百万円
±1円/英ポンド	±19 百万円
±1円/ユーロ	±3 百万円

(*)2015/9/1に株式分割1:3を実施。
15/2期の一株当たりデータは分割修正後ベース。

世界3大建設機械見本市の「INTERMAT」に出展

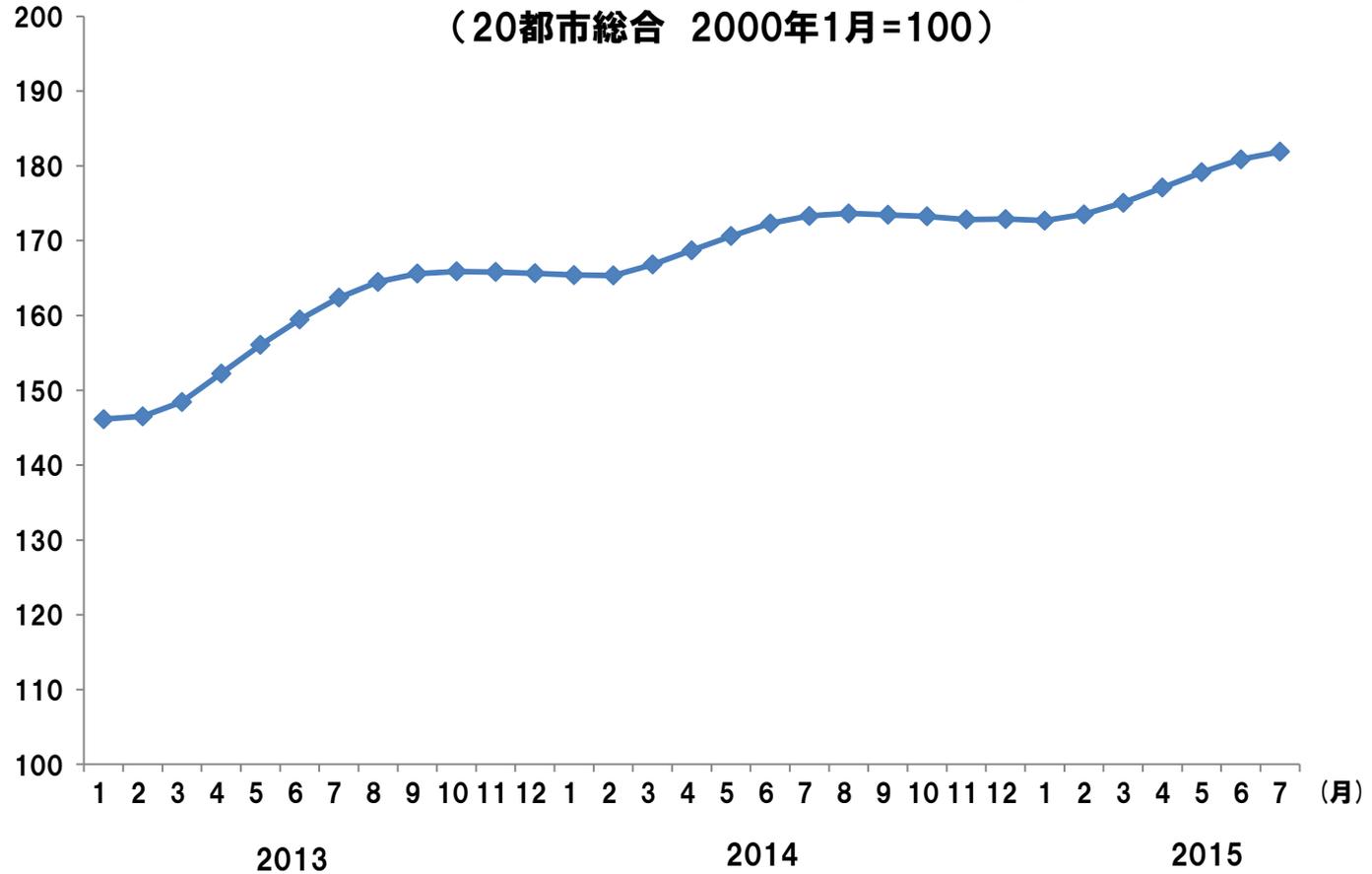


2015年4月20日～25日の6日間、フランスのパリで開催された国際建設機械見本市「INTERMAT」に、数多くの製品を出展。連日大変な盛況ぶりでした。「INTERMAT」は「CONEXPO」（米国）、「BAUMA」（ドイツ）と並び、世界3大建設機械見本市のひとつで3年に一回開催されます。



▶▶ 米国の住宅投資環境

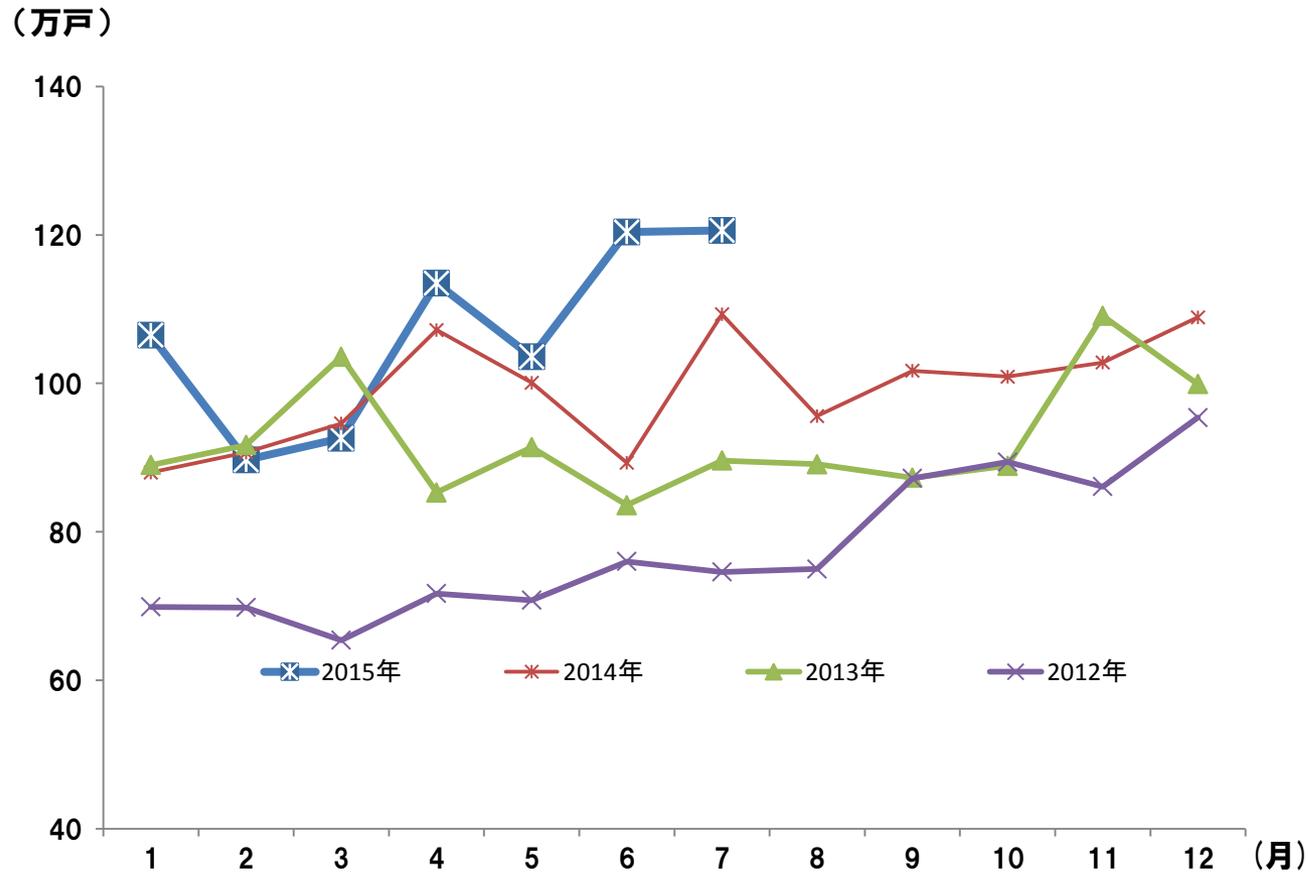
S&Pケース・シラー住宅価格指数 (20都市総合 2000年1月=100)



(出所)S&P

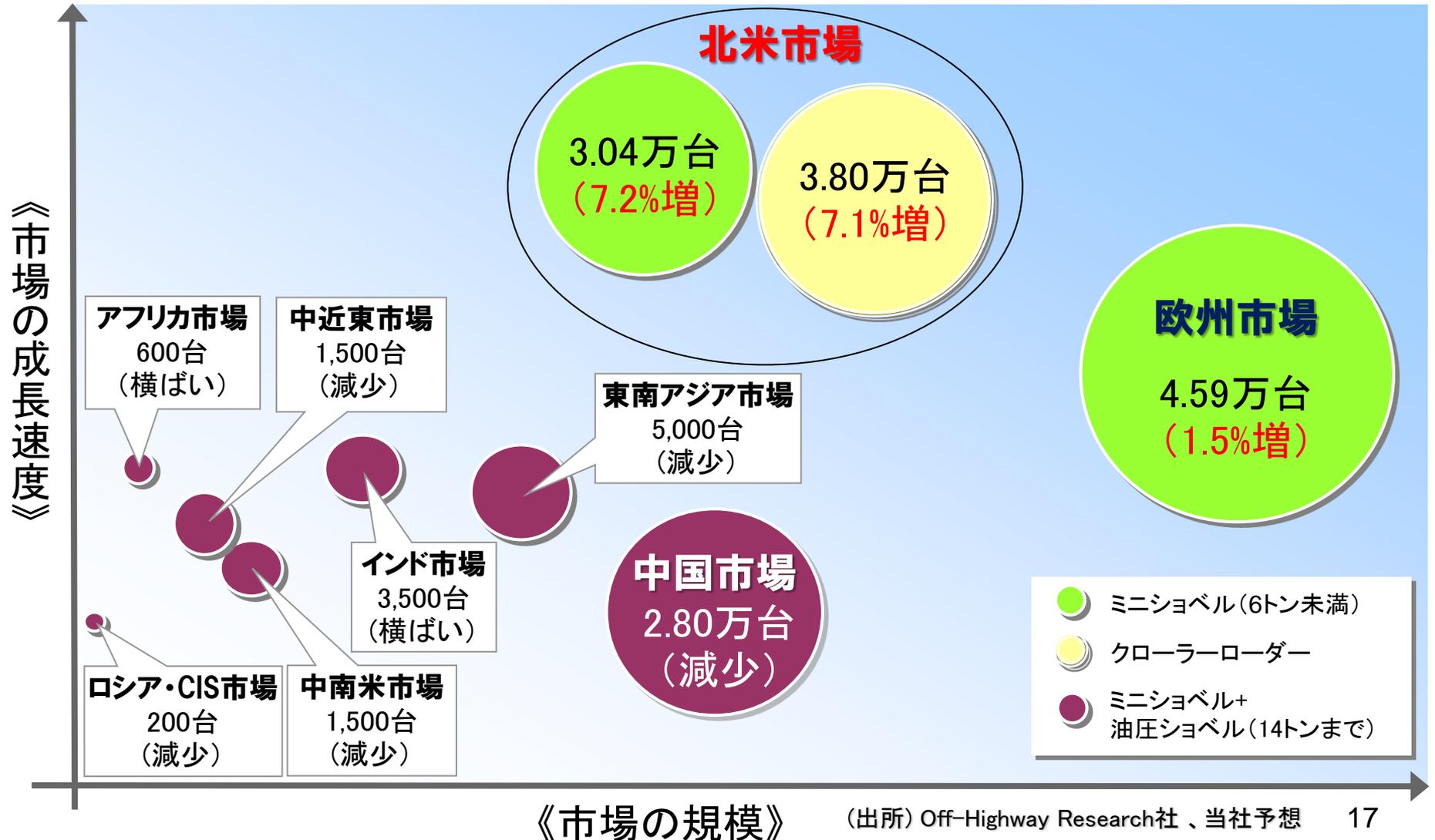
▶▶ 現況: 堅調な米国の住宅建設

住宅着工件数推移(季節調整済)

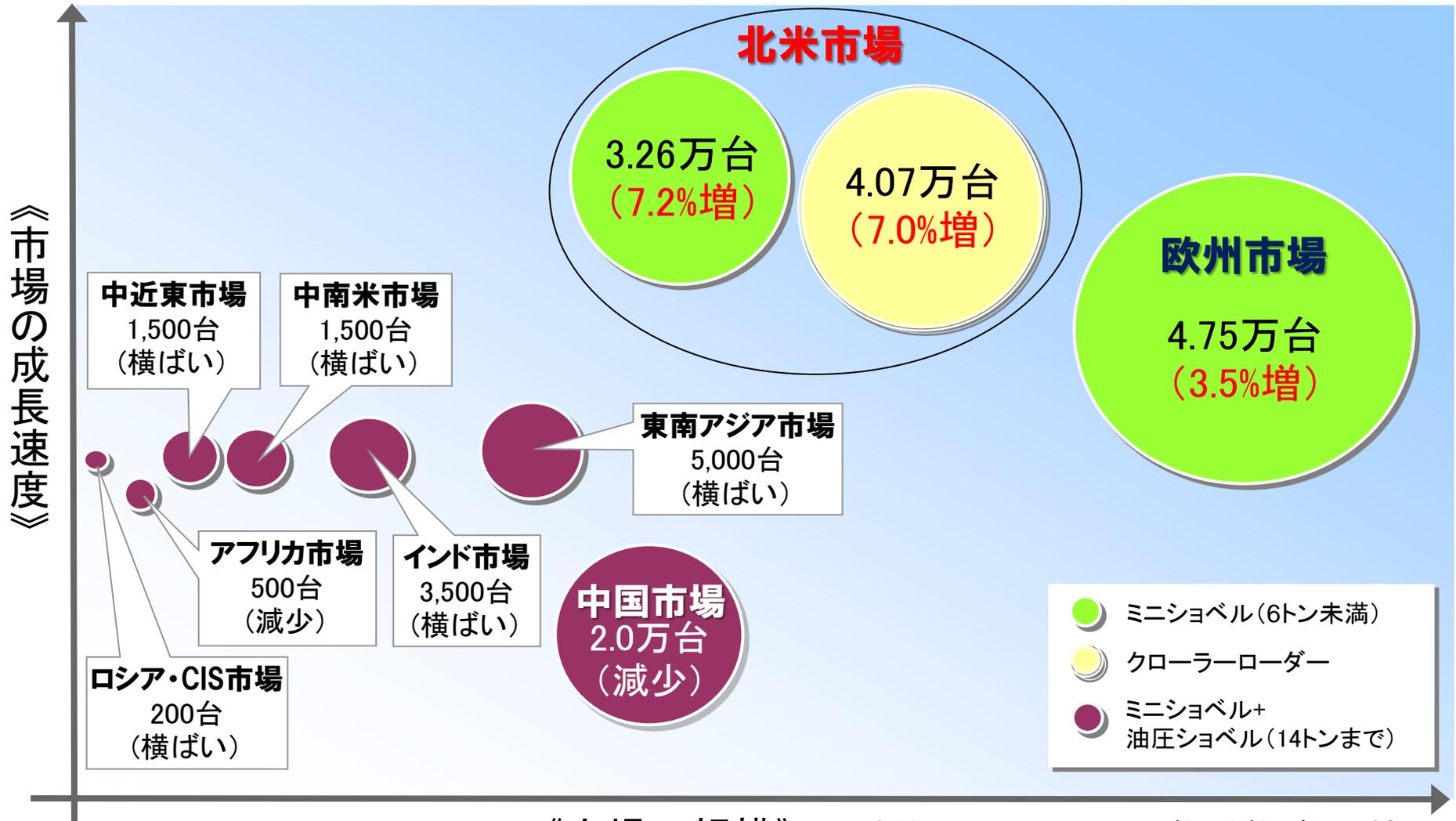


(出所)米国商務省

▶▶ 2015年の市場見通し概観 (カッコ内は前年比伸び率)

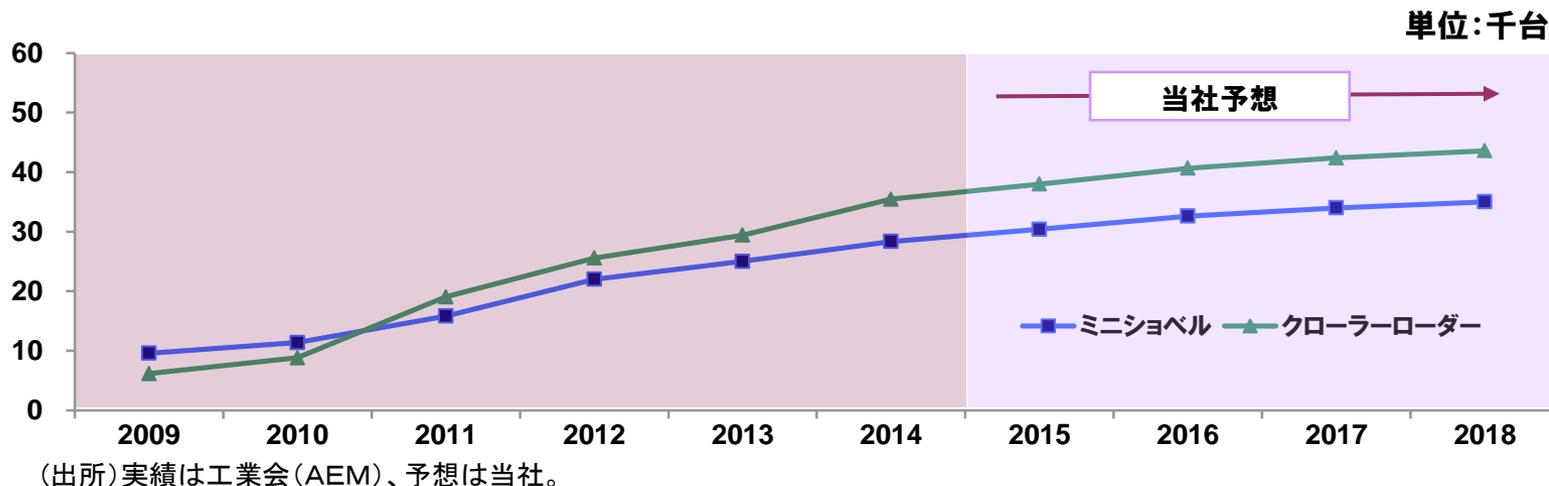


▶▶ 2016年の市場見通し概観 (カッコ内は前年比伸び率)

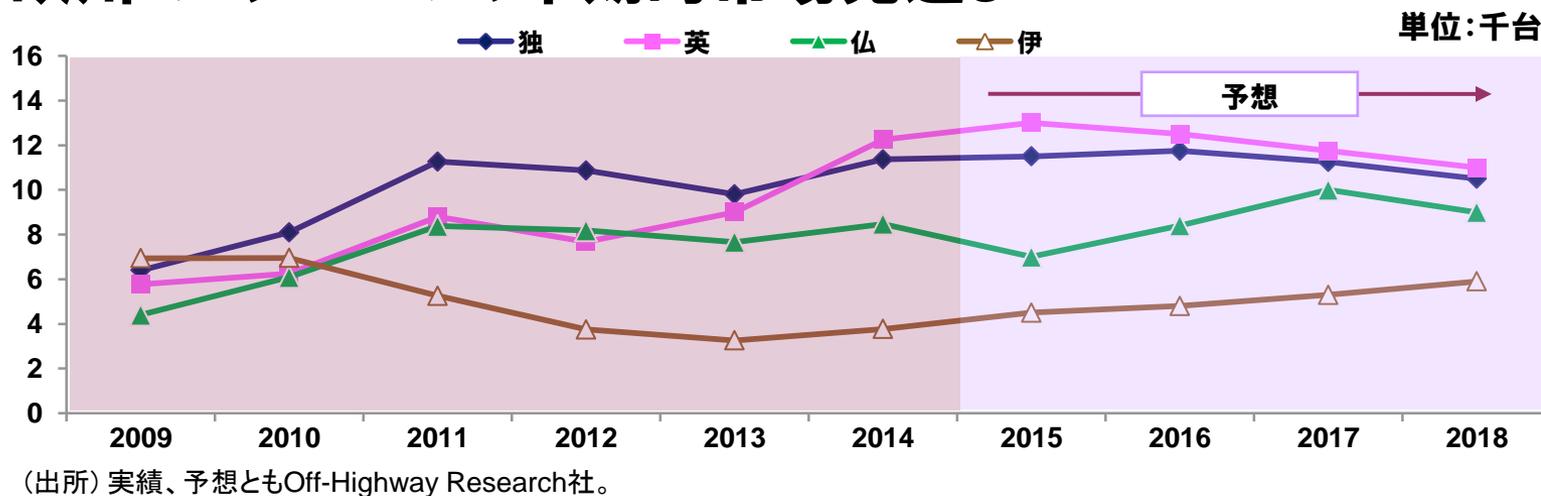


- ミニショベル(6トン未満)
- クローラーローダー
- ミニショベル+
油圧ショベル(14トンまで)

▶▶ 北米ミニショベル・クローラーローダーの中期市場見通し



▶▶ 欧州ミニショベルの中期市場見通し



▶▶ 中長期的な経営戦略

- 製品開発強化
- 新興国市場開拓
- 部品販売強化
- 生産能力増強(新工場建設と生産効率向上)

1. 開発戦略（製品開発の強化）

- 新機種の開発、モデルチェンジ
 - ・1トンクラスの後方小旋回機の販売開始
 - ・クローラーローダーの製品ラインアップ強化
- 出力帯別規制に合わせた第4次排気ガス規制対応



新機種
TB210R

2015/8
発売



2016/1
発売予定

2. 販売戦略

(1) 先進国市場対応

- ・製品ラインアップの強化とディーラー網の拡充

(2) 新興国市場開拓

- ① 重点地域(東南アジア、中東、南米、アフリカ)
- ② サービストレーニングの強化

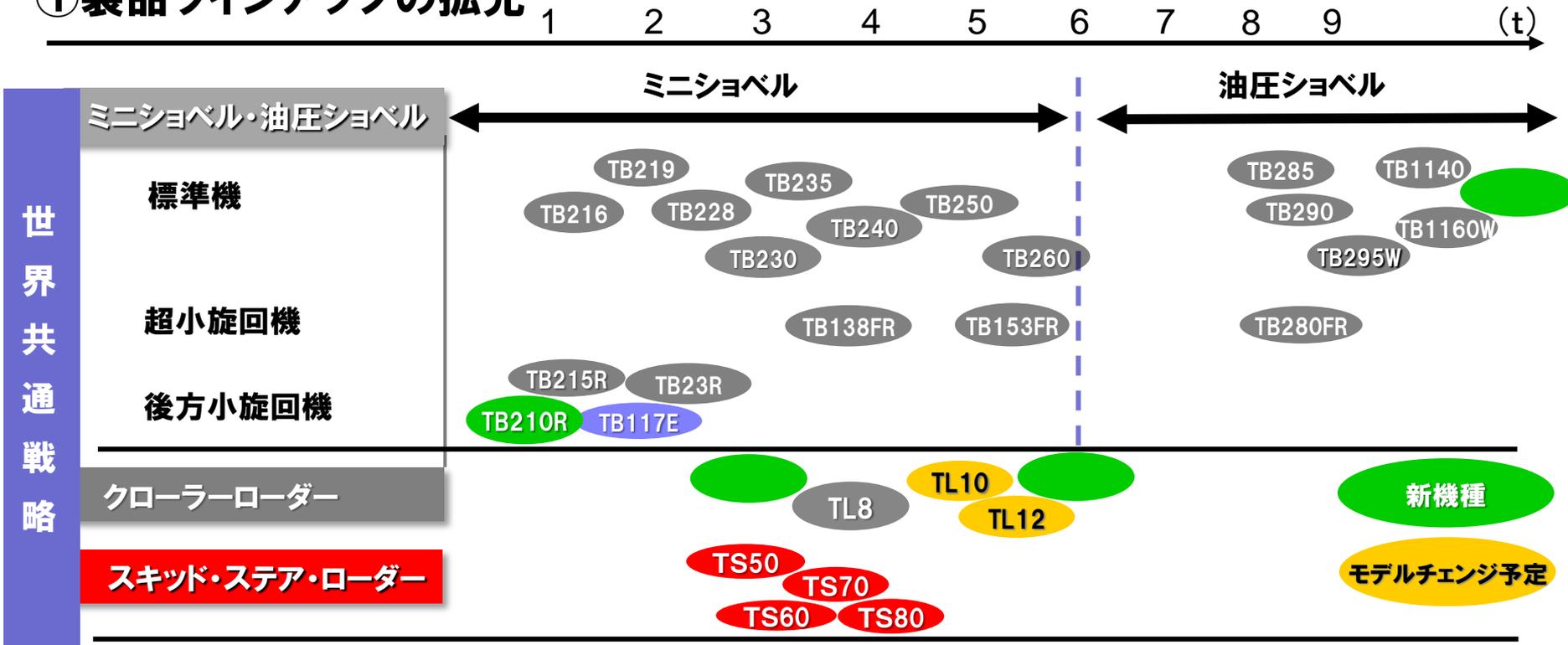
(3) 補修部品の販売強化

- ・第2純正部品の拡大など補修部品の販売強化

IV. 中長期的な経営戦略と重点取組み

(1) 先進国販売戦略

① 製品ラインアップの拡充

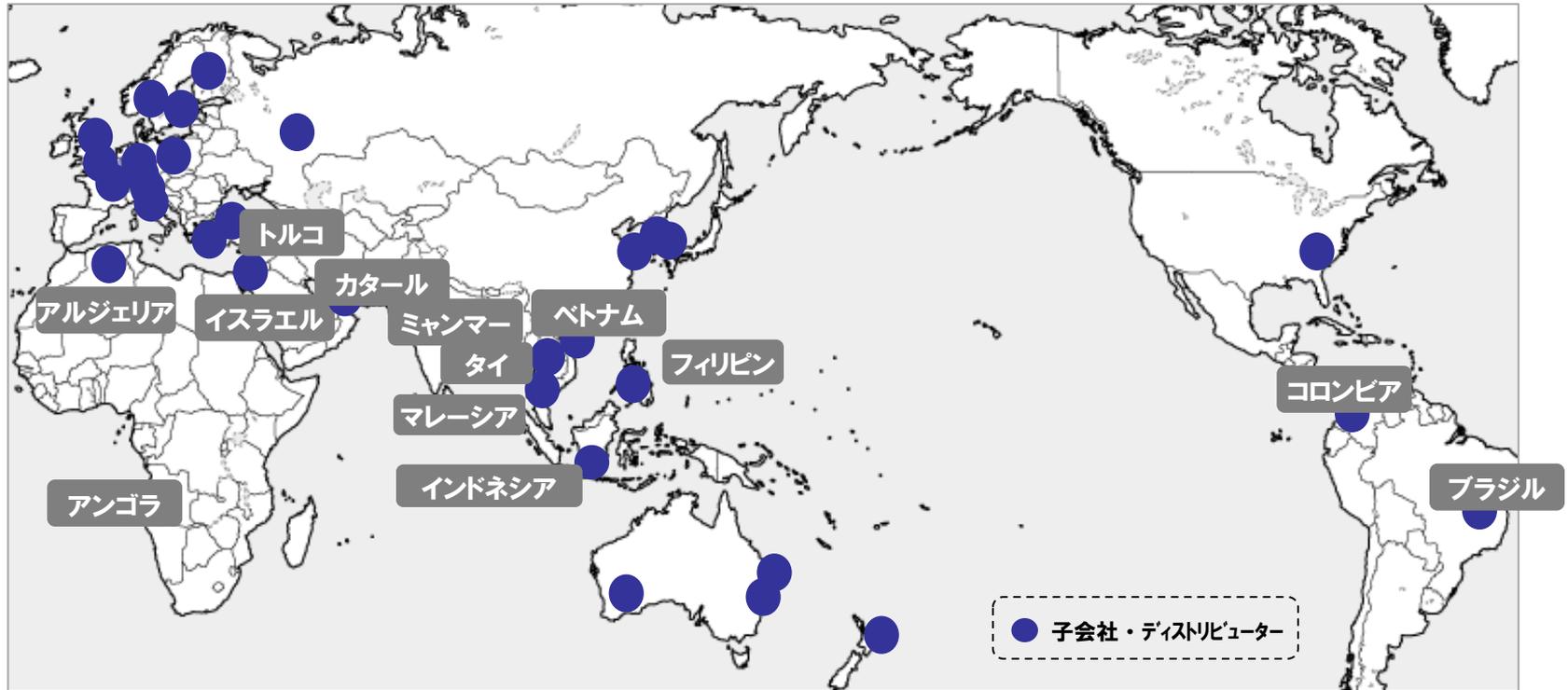


② ディーラー網の拡充(米国)

- ・15/8期は小規模ディーラーから規模の大きなディーラーへの切り替えを推進し、ディーラーの質を高め、販売力強化を図る。

IV. 中長期的な経営戦略と重点取組み **TAKEUCHI**

(2) 新興国の開拓状況



(3) 補修部品の販売強化策の成果

・部品売上高は、15.9%増加(対前年同期比)

IV. 中長期的な経営戦略と重点取組み **TAKEUCHI**

3. 生産能力増強(生産性向上と新工場建設)

既存工場の生産性向上

村上工場:加工設備更新、機械稼働率向上

戸倉工場:溶断能力向上、内作取込みによる付加価値増加

[導入例]

【村上工場】

【戸倉工場】



対向機



横形マシニング
センター



レーザー加工機



プレス機

青島工場:村上工場への部品納入拠点として活用
製缶品5品種(12/2期)→40品種(15/8期)

新工場建設による生産能力増強の取り組み

工事着工：平成27年4月
工場竣工予定：平成28年2月



地鎮祭(4/10)

順調に進む村上第三工場建設



(2015/10/9現在)

生産効率向上

工場ごとに組立てる製品を分類し生産効率を向上

- 第一工場・・・ミニショベル
- 第二工場・・・小型の油圧ショベル
- 第三工場・・・クローラーローダー

環境対応

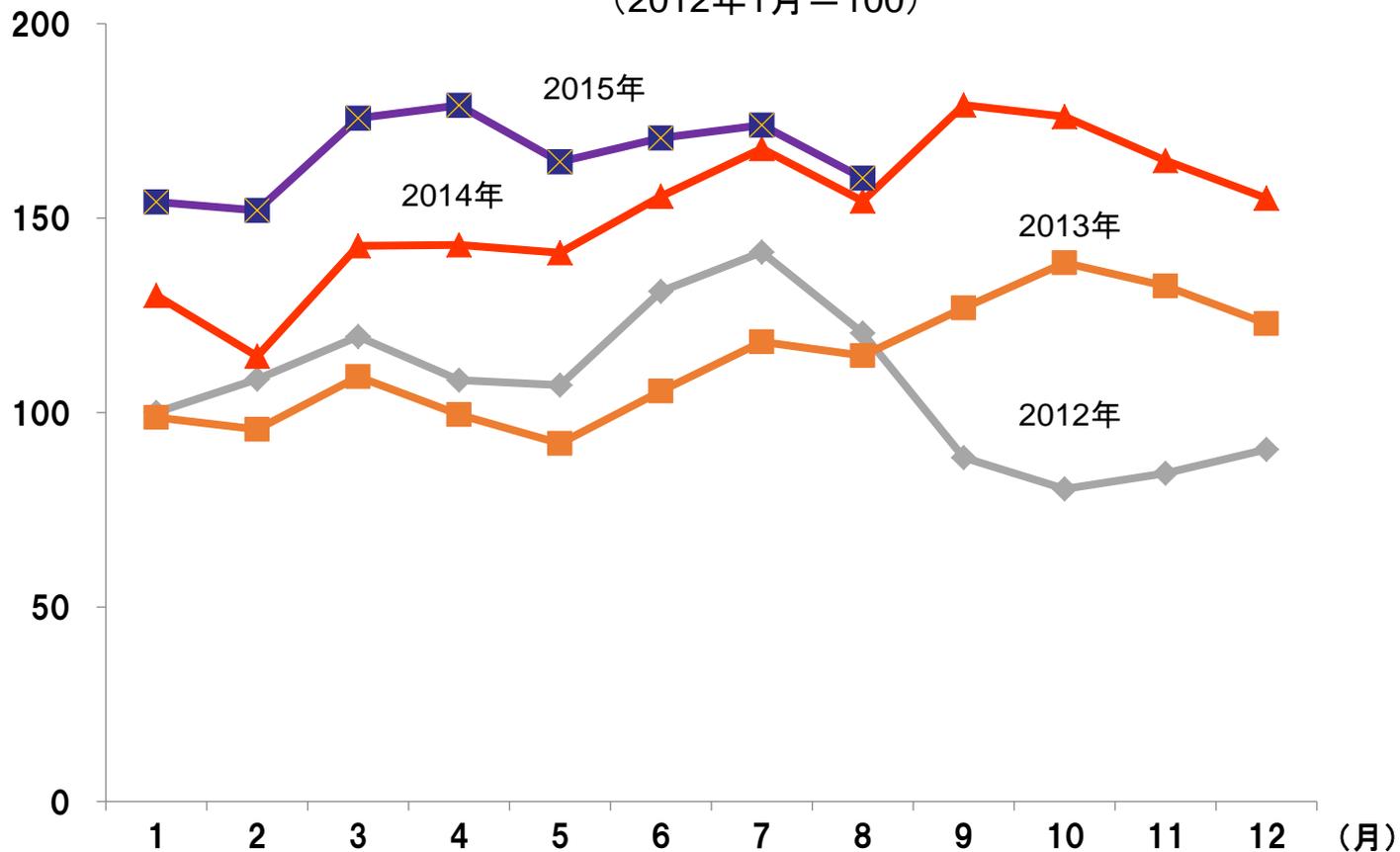
消費電力の6割程度を太陽光発電で賄う予定。



(イメージ図)

月別生産台数推移

(2012年1月=100)



お問い合わせ先

株式会社 竹内製作所
経営管理部(IR担当)

TEL:0268-81-1100

FAX:0268-81-1127

E-mail: ir@takeuchi-mfg.com

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、為替レートの変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。